

千野拓政 講演会

越境するサブカルチャーと若者の心

—アニメ・マンガ・ライトノベル・コスプレ、そして村上春樹—

この30年、日本から始まって、サブカルチャーは東アジアを中心に広く愛好され、広く国境を越えて共通の文化現象が見られるようになりました。その流行の背景には何があるのか、若者に今何が起きているのか。アジアの諸都市や、アメリカ、イタリア、インドで調査を行ってこられた千野拓政先生に、中国を中心に、なぜ「サブカルチャー」に注目すべきなのか楽しくお話いただきます。

皆様のお申込みをお待ちしております！

■日 時：2019年9月14日（土）

13：00～15：00(12:40 受付開始)

■講 師：千野拓政 先生

■会 場：日中学院内教室

■参加費：500円(当日お支払い下さい)

■定 員：60名

参加をご希望の方は、
日中学院事務局までお申し込み下さい。



千野拓政(せんのたくまさ)先生

早稲田大学文学学術院教授。

上海大学文学院文化研究系・南京大学文学院兼任教授。専門は中国近現代文学・文化研究。

近代文学の形成から、現在の文学・映画・サブカルチャー（マンガ、アニメ、ライトノベル、BL、同人、コスプレ、村上春樹と東アジアの若者文化など）を研究している。

112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3

電話：03 - 3814 - 3591

HP：www.rizhong.org

日中学院